

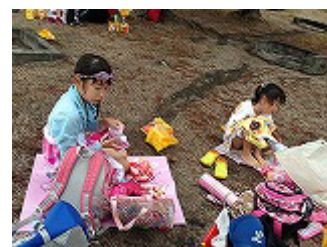
び「わ」この魅力を伝えまSHOW!!

IN 琵琶湖・松の浦水泳場

活動日時： 6月29日（日）

活動プログラム：

午前	集合・あいさつ	おはようございます！今日は年に一度の水プログラムだよ。わらべで「水」と言えばもちろん琵琶湖だね。今回はどんな事をするのかな？
	遊び企画・前半	今回の活動は、こちら側からプログラムを提供するのではなく、『何をするのか？』をみんな考えてもらうよ。「グループみんなが楽しめる」企画を考えよう。そして実際にやってみて、その企画に対して振り返ろう。
	発表会 昼食	午前中、どんなことを企画して実施したのが発表しよう。 どのグループも個性豊かで楽しそうなプログラムを企画しているね。午後からもこの調子で沢山の「楽しさ」を企画していこう！！
午後	遊び企画・後半	美味しいお弁当を食べ、エネルギー満タン！！後半もより楽しいプログラムを考えて楽しもう。体が冷えてきたら無理もせずに休もうね。休んでいる時も遊びたくてウズウズ…。体が温まったら琵琶湖へ一直線！まだまだ楽しみたい！！
	片付け・振り返り	借りた道具はキレイに洗って返そう。片付けが終わり、着替えたら、今日一日の振り返りをしよう。沢山の遊びを企画してどうだった？「みんなで遊ぶ」ために考えないといけない大事なことは見つけられたかな？
	解散	今日みんなが感じたことをこれからの活動に活かしていこう。みんなで遊ぶ楽しさを忘れないでね。それでは、また次回！ まったねえ～。



<全体感想>

今回は年に一度の水プログラムでした。水は何よりも魅力的で、参加者みんなの興奮は一気に最高潮に盛り上がりました。今回のテーマは『楽しさを共有する』です。一人一人が持っている独自の楽しさをみんなに伝え、それを共有してもらう事で、友達の想いや考えに対してより意識してもらう事を目的とし活動を行いました。初めはやはり高学年が積極的に意見を言い、半ば強引に進めようとしていたのですが、「みんなが理解し、出来る遊び」というルールを決めていたので、皆が参加し、出来るようにルールを簡単にしたり、使う道具を変えたりと、一人の意見をみんなの意見へと変えていく様子を伺えました。これはとても大事なことで、今後の活動にも大いに活かしていきます。低学年には低学年の、高学年には高学年の想いや考えがあり、それらを融合していく活動がわらべの『わ』です。『わ』を大事にこれからも行っていきます。

（竹中 哲郎）